

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	—	予算科目	8	1	1	道路交通部路政課・管理課		
事 務 事 業 名		(充) 道路の管理								説明書ページ		249～251
		事業費		国庫支出金		都支出金		市債		その他		一般財源
予算	令和4年度 (2022)	55,089								3,019		52,070
	令和3年度 (2021)	50,268								3,569		46,699
	対前年	4,821								△ 550		5,371
令和2年度決算 (2020)		59,670								2,031		57,639

市道の認定、廃止及び区域変更の手続きを行うほか、道路台帳の閲覧や道路等公共用地の境界確定に関する事務を行う。

本年度は、信号機に設置されている標識、駅前広場などに設置されているタワー照明の管理や橋りょう点検等高所作業における効率性及び安全性を高めるため、ドローンを購入する。

1 道路の管理		11,428
道路・交通事業アドバイザー報酬	2,808	
道路賠償責任保険料	2,145	
(新) ドローン購入費	3,036	
2 境界確定		2,185
道路境界標購入費	1,114	
測量委託料	700	
3 道路管理システム		10,597
データ更新等業務委託料	6,807	
プリンター等機器借上料	1,342	
4 道路台帳補正		30,782
道路台帳補正等業務委託料	30,782	

【事業効果】

- ・ ドローン活用による作業の効率性及び安全性の向上

基本計画	4	施策番号	27・28	総合戦略	—	予算科目	8	1	2	まちなみ整備部建築指導課・建築審査課	
事務事業名		(充) 建築指導								説明書ページ	251
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源			
予算	令和4年度(2022)	34,455	10,000	211		18,372		5,872			
	令和3年度(2021)	25,806		212		19,154		6,440			
	対前年	8,649	10,000	△ 1		△ 782		△ 568			
令和2年度決算(2020)		21,384		206		15,714		5,464			

建築物の安全を確保するため、「建築基準法」に基づく確認及び許可等に関する事務や建築に係る指導及び相談等を行う。

本年度は、既存建築物のアスベスト含有や劣化状況を把握した適切な維持管理を促進するため、建物所有者に対し、含有調査費用の助成や技術的な指導・助言を行うなど、アスベスト対策に係る支援を実施する。

1 建築指導		6,894
建築審査会委員等報酬	1,266	
建築確認支援専門員報酬等 1人	3,315	
図書等購入費	1,211	
2 建築審査		14,160
建築確認支援専門員報酬等 2人	6,937	
特殊建築物定期調査報告業務委託料	6,454	
3 建築確認支援システム		2,406
電算関係消耗品費	826	
建築確認支援システム保守委託料	1,056	
4 指定道路図閲覧システム		820
指定道路管理システムデータ更新等業務委託料	476	
(新) 5 既存建築物のアスベスト対策		10,175
既存建築物アスベスト含有調査補助金	10,000	
補助率 10/10 (限度額：25万円/棟)		
補助期間 令和4～7年度 (2022～2025年度)		

【事業効果】

- ・所有者への既存建築物のアスベスト対策の浸透による適切な維持管理物件数の増加に伴う市民の安全性の向上

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	—	予算科目	8	2	2	道路交通部路政課・建設課	
事務事業名 道路の改良整備										説明書ページ	253
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	1,341,327	9,700	43,530	1,059,300		228,797				
	令和3年度 (2021)	1,435,044		57,510	1,151,200		226,334				
	対前年	△ 93,717	9,700	△ 13,980	△ 91,900		2,463				
令和2年度決算 (2020)		808,927	13,900	70,686	528,500		195,841				

交通機能の保全と住環境の改善を図るため、老朽化した道路の改良を行うとともに、道路舗装に係る維持管理を効率的に行うため、路面状態等の調査・点検を実施し、予防保全工事を行う。

1 道路の改良整備	627,627
実施設計委託料	42,000
道路工事費	564,457
対象 市道元八王子63号線ほか37路線	
2 道路予防保全	713,700
調査・点検委託料	34,500
対象 路面性状調査 市道八王子1305号線ほか 延長48.4km	
路面下点検 市道浅川132号線ほか 延長62.0km	
実施設計委託料	29,000
道路工事費	650,200
対象 市道由木611号線ほか16路線	

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	—	予算科目	8	2	2	道路交通部管理課・建設課・補修センター	
事務事業名 交通安全施設の整備										説明書ページ	253
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	656,764		4,750	122,300	85	529,629				
	令和3年度 (2021)	561,426	2,750	9,620	78,600	91	470,365				
	対前年	95,338	△ 2,750	△ 4,870	43,700	△ 6	59,264				
令和2年度決算 (2020)		576,535	3,740	5,846	113,000	86	453,863				

交通事故の防止と安全で住みやすい環境を確保するため、通学路などの交通安全施設の整備及び維持管理を行う。

1 交通安全施設の整備	156,120
交通安全施設整備工事費	60,400
通学路交通安全施設整備工事費	45,770
園外活動交通安全施設整備等工事費	18,500
2 交通安全施設の維持	398,923
道路照明灯等電気使用料	149,664
道路照明灯・園内灯省エネ化整備事業委託料	214,763
3 道路照明灯の予防保全	95,220
道路照明灯予防保全等工事費	95,000
対象 ひよどり山トンネルほか2路線	

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	—	予算科目	8	2	2	道路交通部路政課・補修センター	
事 務 事 業 名		道路・水路の維持補修								説明書ページ	253
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	501,480						501,480			
	令和3年度 (2021)	504,004						504,004			
	対前年	△ 2,524						△ 2,524			
令和2年度決算 (2020)		538,450						538,450			

通行の利便性及び市民の安全な生活環境を維持するため、道路、水路及び排水施設の補修、清掃等を行う。また、地域コミュニティの活性化を図るため、市民と行政の協働による道路維持管理制度（道路アドプト制度）を推進する。

1 道路・水路の維持補修	332,568
道路等清掃委託料	40,000
除草・草刈委託料	59,500
道路工事費	170,105
2 道路アドプト制度の推進	651
清掃用具購入費	357
3 多摩ニュータウン道路・水路の維持補修	168,261
道路維持業務委託料	168,000

基本計画	6	施策番号	47	総合戦略	③④	予算科目	8	2 3	2 8	水循環部水環境整備課、 まちなみ整備部公園課	
事 務 事 業 名		水辺づくりの推進								説明書ページ	255・271
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債			その他		一般財源	
予算	令和4年度 (2022)	59,496			5,000			45,960	8,536		
	令和3年度 (2021)	79,093	6,400		18,700			44,500	9,493		
	対前年	△ 19,597	△ 6,400		△ 13,700			1,460	△ 957		
令和2年度決算 (2020)		110,962	4,000		50,300			38,203	18,459		

生物多様性に配慮し、市民が水辺に親しみ憩える水辺環境を保全するとともに、地域の特性を活かした水辺の再生を図る。

本年度は、中野山王区画整理公園において、水辺のにぎわいを創出するための施設整備工事を行う。

1 生態系豊かな水辺の整備	12,178
上川の里水路改修基本設計委託料	1,600
宮嶽池（みやたけいけ）整備測量実施設計委託料	4,620
中野山王区画整理公園水辺創出整備工事費	5,654
2 いこいの水辺事業	28,000
公園緑地等維持管理委託料	26,500

基本計画	6	施策番号	47	総合戦略	—	予算科目	8	2	2	水循環部水環境整備課	
事務事業名		(充)水路の改良整備								説明書ページ	255
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	259,251	461		134,900		123,890				
	令和3年度 (2021)	171,250	460		57,000		113,790				
	対前年	88,001	1		77,900		10,100				
令和2年度決算 (2020)		282,101			151,900		130,201				

近年増加傾向にある局地的な集中豪雨等による浸水を防ぎ、雨水流出の抑制を図るため、水路改良及び雨水排水施設の整備を行う。
本年度は、浸水対策重点地区などの水路の水位変動や異変を観測するため、水位計及びライブカメラを設置する。

1	水路・雨水排水施設の整備	232,830
	水路しゅんせつ委託料	49,600
	対象 初沢川ほか4か所	
	水路改良整備工事費	106,681
	対象 中野山王二丁目16番先ほか9か所	
	雨水排水施設工事費	43,500
	対象 高倉排水樋管ほか2か所	
	雨水流出抑制排水施設工事費	7,700
	対象 30か所（小宮町859番地先ほか）	
2	浸水対策重点整備	26,421
	水路改修測量業務委託料	4,000
	水路改修実施設計委託料	5,000
(新)	水位等監視情報システム導入業務委託料	15,421
	設置場所 6か所（初沢町、長沼町、小宮町、上恩方町、小津町、横川町）	
	雨水対策工事費	2,000
	対象 長沼地区	

【事業効果】

- ・ 浸水等の水害防止対策のために実施する水路の改修及び常時監視による市民生活の安全性の向上
- ・ 透水性舗装等の整備（時間20mmの降雨の流出を抑制）による水害被害の防止

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	—	予算科目	8	2	3	道路交通部計画課・建設課		
事務事業名		幹線・生活道路の整備								説明書ページ		255
		事業費		国庫支出金		都支出金		市債		その他		一般財源
予算	令和4年度 (2022)	699,707				4,000		549,000				146,707
	令和3年度 (2021)	494,779						373,000				121,779
	対前年	204,928				4,000		176,000				24,928
令和2年度決算 (2020)		428,582						250,100				178,482

都市基盤の充実及び生活環境の改善を図るため、歩行者や車両の通行に支障をきたし防災面で課題のある狭あい道路について、拡幅改修や交差点の改良等を行う。また、「建築基準法第42条第2項」の「みなし道路」について、市民との協働により道路の整備を行う。

1 生活道路の整備	559,654
みなし道路の整備に係る測量委託料	10,000
道路拡幅等工事費	379,210
用地取得費	40,829
用地取得に伴う補償費	48,175
2 幹線1級17号線（北大通り）の歩道整備	140,053
歩道整備工事費	10,000
用地取得費	30,131
用地取得に伴う補償費	96,230

基本計画	4	施策番号	32	総合戦略	—	予算科目	8	2	3	道路交通部路政課・建設課		
事 務 事 業 名		八王子駅周辺交通環境の改善								説明書ページ		257
		事業費		国庫支出金		都支出金		市債		その他		一般財源
予算	令和4年度 (2022)	126,900		12,650		12,450		85,000		1,061		15,739
	令和3年度 (2021)	115,600						92,000				23,600
	対前年	11,300		12,650		12,450		△ 7,000		1,061		△ 7,861
令和2年度決算 (2020)		33,868				7,145		5,000				21,723

八王子駅周辺における交通環境の向上を図るため、主要道路の整備を行う。
本年度は、八王子駅北口の富士見通り及び南口の市道八王子1323号線の無電柱化に向け、各企業の地下埋設管等の移設や電線共同溝本体設置工事を行う。

1 八王子駅周辺交通環境の改善	126,900
富士見通り電線共同溝修正設計委託料	5,300
市道八王子1323号線電線共同溝本体設置工事費	71,800
富士見通り埋設管移設等補償費	42,700

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	—	予算科目	8	2	4	道路交通部路政課・建設課	
事務事業名	橋りょうの維持・補修									説明書ページ	257
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	455,500	14,300	3,960	297,000		140,240				
	令和3年度 (2021)	491,600	8,800	3,600	322,000		157,200				
	対前年	△ 36,100	5,500	360	△ 25,000		△ 16,960				
令和2年度決算 (2020)		242,479	10,560	3,600	85,000		143,319				

地域交通の安全と災害時の通行機能を確保するため、「八王子市橋守計画」に基づき、橋りょうの点検を行うとともに、予防保全工事及び老朽化した橋りょうの補強工事を行う。

1 橋守計画	77,500
橋りょう点検委託料	77,500
2 橋りょう予防保全	206,000
予防保全工事費	195,000
対象 市立横川小学校歩道橋ほか17橋	
3 橋りょう補強	172,000
補強工事委託料	80,000
対象 宮の前橋ほか3橋	
補強工事費	74,000
対象 氷川橋ほか2橋	

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略	③	予算科目	8	3	1	都市計画部土地利用計画課	
事務事業名	集約型都市づくり									説明書ページ	259
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	1,500					1,500				
	令和3年度 (2021)	1,000					1,000				
	対前年	500					500				
令和2年度決算 (2020)		1,979					1,979				

人口減少・超高齢化社会に対応し、持続的な都市経営と人口規模・構造に見合った住宅や都市機能の立地を誘導する集約型都市づくりを推進する。
本年度は「八王子市立地適正化計画」に基づく、「居住誘導」のための支援策を検討するため、まちづくり関係法人、教育機関、企業、行政の連携により、既存住宅地の実態把握や地域の魅力を活かしたまちづくり事例などについての調査・研究を実施する。

1 市街化区域における住民主体のまちづくり支援	1,500
既存住宅地実態把握・まちづくり事例等調査研究委託料	1,500

スケジュール

- 令和4年度（2022年度）大学及び民間の研究所等との共同研究
住宅団地ごとのまちづくり支援方策の取りまとめ
- 令和5年度（2023年度）モデル地区における住民主体のまちづくり支援

基本計画	4	施策番号	27 33	総合戦略	③	予算科目	8	2 3	1	都市計画部土地利用計画課・交通企画課、 道路交通部補修センター
事務事業名	(充) 都市計画調査 (仮称) 災害対策センターの整備								説明書ページ	257～259 ・ 251
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	48,955		10,417			38,538			
	令和3年度 (2021)	17,552					17,552			
	対前年	31,403		10,417			20,986			
令和2年度決算 (2020)		12,637					12,637			

地域活性化及び利便性向上を図るまちづくりの実現のため、調査を実施する。
本年度は、北野地区における公共施設の再編を見据え、土地利用に関する基本的な考え方を示す基本構想を策定するほか、ひよどり山地区における東京都の「農の風景育成地区」指定を見据え、土地利用の方向性を示すための調査・検討を行う。また、市道の維持管理及び災害時緊急対応拠点の機能を有する(仮称)災害対策センターの整備に向けた調査・検討を行う。さらに、市道八王子1371号線(野猿街道)の交通環境改善に向け、関係者協議を進めるための基礎資料を作成する。

1 交通円滑化対策 12,216

市道八王子1371号線基盤検討委託料 7,920
西八王子駅都市基盤基礎検討委託料 2,959

(充) 2 北野地区土地活用基礎調査 14,354

北野地区公共用地活用構想の策定支援業務委託料 3,978
(令和3・4年度(2021・2022年度)継続)
北野地区公共用地活用基本計画の策定支援業務委託料
(令和4・5年度(2022・2023年度)継続) 10,126

3 都市計画用地先行調査 3,188

(仮称)西八王子駅周辺地区まちづくり方針策定支援等業務委託料
(令和3・4年度(2021・2022年度)継続) 3,000

(新) 4 ひよどり山地区土地活用基礎調査 4,997

東京都「農の風景育成地区」の指定に向けた検討業務委託料
4,994

5 (仮称) 災害対策センターの整備 14,200

災害対策センター整備に向けた基礎調査業務委託料 14,200

【事業効果】

- ・ 公共用地の有効な利活用
- ・ 農地の持続的活用による防災機能を持つ緑地確保
(ひよどり山地区：対象地面積約33.8ha)
- ・ 主要駅周辺の交通利便性の向上
《参考》市民の「公共交通の利便性に対する満足度」
令和2年度(2020年度) 65.2 %
令和8年度(2026年度) 70.0 % (「八王子市公共交通計画」目標値)

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略	③	予算科目	8	3	1	都市計画部土地利用計画課	
事務事業名	市街化調整区域の集落における住民主体のまちづくり支援									説明書ページ	259
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	4,048					4,048				
	令和3年度 (2021)	6,039					6,039				
	対前年	△ 1,991					△ 1,991				
令和2年度決算 (2020)		6,300					6,300				

市街化調整区域内の7つの沿道集落地区の活力向上を図るため、住民組織の立上げや住民によるまちづくり計画策定に向けた専門家の派遣及びワークショップの開催等を支援する。また、地域資源を活用した空き家再生など地域の魅力再生事業に対して補助し、地域住民主体のまちづくりを支援する。

1 市街化調整区域の集落における住民主体のまちづくり支援 4,048
 まちづくり専門家謝礼 48
 市街化調整区域集落魅力再生事業補助金 4,000

市街化調整区域内の7つの沿道集落地区

八王子市都市計画マスタープランに位置付けられた既存集落
 高月、戸吹、上川、美山、小津、上恩方・下恩方、裏高尾の7集落を指す

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略	③	予算科目	8	3	1	都市計画部都市総務課	
事務事業名	多摩ニュータウンの持続可能なまちづくり									説明書ページ	259
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	264					264				
	令和3年度 (2021)	6,683					6,683				
	対前年	△ 6,419					△ 6,419				
令和2年度決算 (2020)		17					17				

人口減少や少子高齢化の進行、大規模住宅団地の老朽化等が想定される多摩ニュータウン八王子市域について、「多摩ニュータウンまちづくり方針」に基づき、地域住民が主体となった持続可能なまちづくりを推進する。

本年度は、地域の活性化や魅力の向上を目的としたまちづくりワークショップの開催など地域住民主体の活動を支援する。また、鹿島・松が谷地域では、住宅や公共施設をはじめとする既存施設の活用促進などのまちづかいの取組みを進めるとともに、有識者懇談会を開催する。

1 多摩ニュータウンの持続可能なまちづくり 264
 ワークショップ等参加者謝礼 188
 懇談会等会場使用料 47

<鹿島・松が谷地域まちづかい計画策定支援業務委託料 △6,466>
 事業進捗による減

基本計画	4	施策番号	34	総合戦略	—	予算科目	8	3	1	都市計画部交通企画課	
事務事業名	多摩都市モノレールの整備促進									説明書ページ	259
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	542					542				
	令和3年度 (2021)	96					96				
	対前年	446					446				
令和2年度決算 (2020)		542					542				

市民の交通利便性の向上及び多摩地域の都市間連携を図るため、多摩都市モノレール八王子ルート of 整備を促進する。

本年度は、早期整備実現に向け、多摩都市モノレール八王子ルート整備促進協議会において、機運醸成を図るための啓発活動を実施する。

1 多摩都市モノレールの整備促進
協議会負担金

542
542

協議会構成員 八王子市長、八王子商工会議所会頭、
大学コンソーシアム八王子会長、八王子市町会自治会連合会会長
八王子市商店会連合会会長、(公社)八王子観光コンベンション協会会長

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略	③	予算科目	8	3	1	拠点整備部市街地活性課、 都市計画部土地利用計画課	
事務事業名	中心市街地の総合的な再生									説明書ページ	261
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	37,353			27,000		10,353				
	令和3年度 (2021)	48,644			33,000		15,644				
	対前年	△ 11,291			△ 6,000		△ 5,291				
令和2年度決算 (2020)		153,974	18,000		113,000		22,974				

中心市街地の活性化を図るため、「八王子市中心市街地活性化基本計画」に基づき、にぎわいを創出するまちづくりを推進する。

本年度は、住民主体のまちづくりを実現するため、再開発等の計画策定に対する支援を行うほか、回遊性を高める道路整備を行う。

1 中心市街地の総合的な再生		18,958
道路改良工事費(市道八王子160号線ほか1路線)	17,360	
2 中心市街地『街の灯り』整備		16,879
『街の灯り』整備工事費(長小路通り)	16,320	
3 中心市街地再生に向けた住民主体のまちづくり支援		788
まちづくり手法検討業務委託料	780	

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略	③	予算科目	8	3	1	まちなみ整備部まちなみ景観課	
事 務 事 業 名		(充) 都市景観形成								説明書ページ	259
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	8,674				3,309		5,365			
	令和3年度 (2021)	8,608				3,705		4,903			
	対前年	66				△ 396		462			
令和2年度決算 (2020)		5,751				2,233		3,518			

良好なまちなみづくりを推進するため、「八王子市景観条例」及び「八王子市屋外広告物条例」に基づき規制誘導や指導啓発を行う。

本年度は、小中学校に導入した学習用コンピュータに活用可能な子ども景観学習コンテンツを大学との協働で作成する。また、地域の特性を生かした景観形成を推進するため、学生等との連携による事例研究を行い、八王子駅周辺における地域ルールを策定する。

1 景観計画運用 1,309

景観審議会委員報酬 720

景観アドバイザー謝礼 410

(充) 2 景観意識の啓発 2,441

景観学習コンテンツ作成委託料 1,112

3 屋外広告物許可 2,419

違反屋外広告物撤去委託料 1,859

4 八王子駅周辺地域景観形成 2,505

屋外広告物地域ルール策定に係る事例研究等委託料 1,667

【事業効果】

- 子ども景観学習及び八王子駅周辺地区景観形成の推進による良好な景観意識の向上

《参考》「八王子の景観への市民評価度」

令和2年度（2020年度） 54.1%

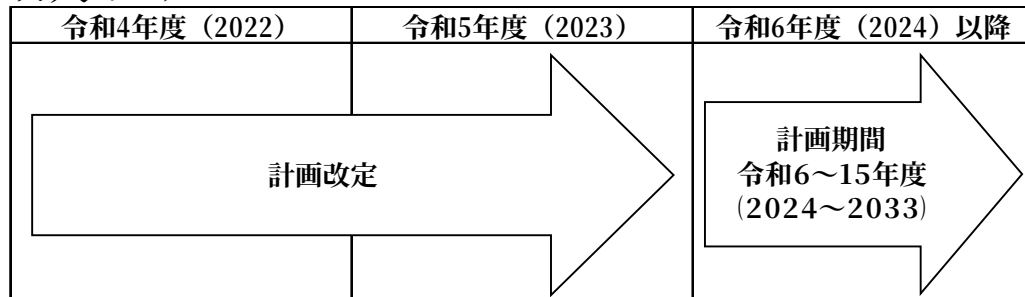
令和4年度（2022年度） 60.0%（「八王子ビジョン2022」目標値）

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略	—	予算科目	8	3	1	都市計画部土地利用計画課	
事 務 事 業 名		(新) 都市計画マスタープランの改定								説明書ページ	259
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	9,673						9,673			
	令和3年度 (2021)										
	対前年	9,673						9,673			
令和2年度決算 (2020)											

「ポストコロナ時代」における市民の暮らしや働き方、企業活動等の変化に対応した都市づくりを早期に実現するため、「都市計画マスタープラン」（計画期間：平成27年度（2015年度）から10年間）を前倒しして改定する。

(新) 1 都市計画マスタープランの改定 9,673
都市計画マスタープラン改定支援業務委託料 9,246
（令和4・5年度（2022・2023年度）継続）

スケジュール



【事業効果】

- ・ ポストコロナに対応した都市像の早期実現
- ・ まちづくりに関する施策・事業の効率的かつ効果的な推進
- ・ 民間の建築活動等の適切な誘導

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略	③	予算科目	8	3	1	拠点整備部市街地整備課	
事務事業名 旭町・明神町地区周辺まちづくりの推進										説明書ページ	261
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	294,619	20,350	22,950	158,500		92,819				
	令和3年度 (2021)	231,298	49,500	86,194	60,500	3,782	31,322				
	対前年	63,321	△ 29,150	△ 63,244	98,000	△ 3,782	61,497				
令和2年度決算 (2020)		131,464	38,500	43,785	35,000	4,605	9,574				

「旭町・明神町地区周辺まちづくり構想」に掲げる賑わい・憩い・交流のまちの実現に向け、東京都立多摩産業交流センター（東京たま未来メッセ）と連携し、旭町街区と明神町街区との一体的なまちづくりを推進する。

本年度は、市街地再開発事業の実施に向け、権利者調整、事業計画の具体化検討を進める。また、れんが通りにおける無電柱化等の都市基盤の整備を行うほか、保健所移転後跡地における広場整備に向け、保健所施設の解体工事等を行う。

1 旭町街区地区開発の推進

23,699

旭町・明神町地区開発に伴う交通量調査委託料	7,444
旭町・明神町地区事業化推進検討等調査委託料	9,658
駐車場整備地区駐車場実態調査委託料	6,490

2 旭町・明神町地区内の都市基盤整備

86,140

れんが通り電線共同溝引込連系管工事委託料	49,667
れんが通り歩道整備工事費	32,524

3 保健所跡地への広場整備

184,780

土壌調査委託料	7,981
都市型広場の整備・運営に関する検討等支援業務委託料	10,699
保健所施設解体工事費	166,100

スケジュール

区分	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
れんが通り	電線共同溝引込連系管工事	
	道路整備工事	
保健所跡地広場整備	土壌調査	
		解体工事・広場整備



【事業効果】

- ・ 中心市街地の回遊性や滞留性の向上によるにぎわいの創出

《参考》「八王子市中心市街地活性化基本計画」

歩行者交通量	令和2年度（2020年度）	107,431人
	令和4年度（2022年度）	128,764人（目標値）
小売業年間商品販売額	令和2年度（2020年度）	5,798,753万円
	令和4年度（2022年度）	8,050,462万円（目標値）

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略	③	予算科目	8	3	1	拠点整備部集いの拠点整備課、都市計画部交通企画課
事務事業名	八王子駅南口集いの拠点整備									説明書ページ 261
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度(2022)	214,369		19,500	119,900		74,969			
	令和3年度(2021)	5,168,678	2,199,000	107,250	2,436,600	380,000	45,828			
	対前年	△ 4,954,309	△ 2,199,000	△ 87,750	△ 2,316,700	△ 380,000	29,141			
令和2年度決算(2020)		27,199		350			26,849			

学び・交流・防災の3つの機能を備えた、利用・滞在を促す「サードプレイス」を実現するため、八王子医療刑務所跡地を活用し、公園、歴史・郷土ミュージアム、憩いライブラリ、交流スペースが一体となった集いの拠点を整備する。

本年度は、整備運営事業者の公募・選定を行うほか、廃道に伴う道路新設工事等を行う。

1 八王子駅南口集いの拠点整備	214,369
事業者公募資料検討等支援業務委託料 (令和3・4年度(2021・2022年度)継続)	17,732
発掘調査業務委託料	25,883
廃道に伴う道路新設工事費 (令和4・5年度(2022・2023年度)継続)	14,800
廃道に伴う占用物移設補償費	142,241

スケジュール

令和4年度(2022年度) 事業者公募、選定、既存施設解体工事 ※
令和5年度(2023年度)以降 設計・整備、開設
※ 既存施設解体工事については、令和3年度(2021年度)2月補正予算に前倒しして実施

集いの拠点 施設イメージ

防災機能を備えた公園の中にある、学びを支える歴史・郷土ミュージアム、憩いライブラリと、交流を促す交流スペースが一体となった複合機能施設



サードプレイス

自宅、職場(学校)と異なる、コミュニティの核となる居心地の良い第三の居場所



<用地取得費 △5,096,784>
用地取得完了による減

【事業効果】

- ・ 集いの拠点における学びや交流を通じてまちへの愛着を育んでいくことにより、市民力・地域力の向上及び将来の定住人口の維持

《参考》住みたいと思う市民の割合

令和2年度(2020年度) 90.5%

令和4年度(2022年度) 92.0% (「八王子ビジョン2022」目標値)

基本計画	4	施策番号	32	総合戦略	—	予算科目	8	3	1	拠点整備部都市整備課	
事務事業名 高尾駅北口駅前広場及び南北自由通路等の整備										説明書ページ	261
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	9,041					9,041				
	令和3年度 (2021)	22,332					22,332				
	対前年	△ 13,291					△ 13,291				
令和2年度決算 (2020)		119,322			59,000	42,420	17,902				

東京の西の玄関口である高尾駅周辺地域の安全性・利便性を高めるため、観光拠点及び交通結節点として重要な高尾駅及び駅周辺を整備する。

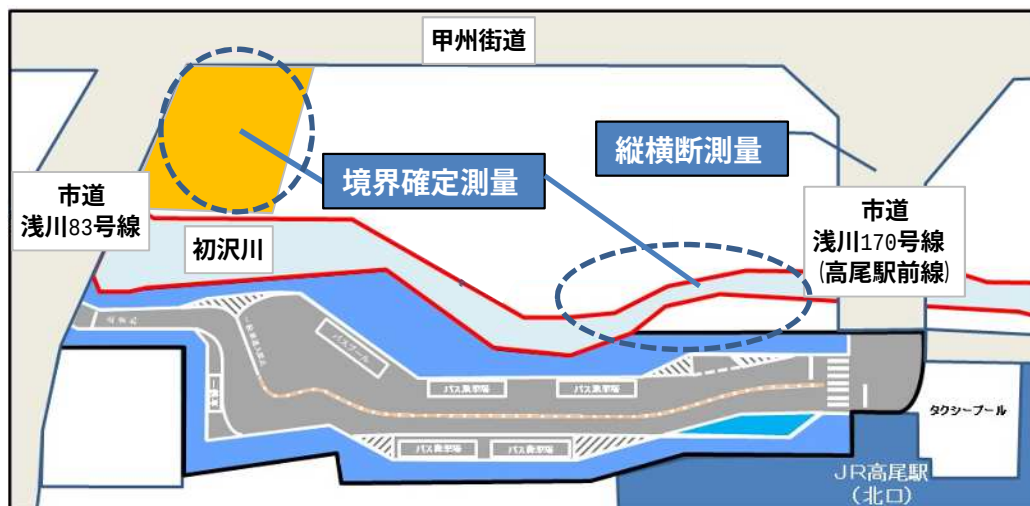
本年度は、高尾駅北口駅前広場の整備に向けた測量等を行うほか、南北往来のための通行費用の補助を行う。

1 高尾駅北口駅前広場の整備 測量委託料

3,598
2,370

スケジュール

令和4年度（2022年度） 官民境界確定測量、初沢川境界確定測量
令和5年度（2023年度）以降 用地取得、道路拡幅詳細設計、河川改修、駅前広場拡張



2 南北自由通路の整備及び橋上駅化 高尾駅通行費用補助金

5,443
5,155

【事業効果】

- ・ 駅前広場整備による車両の滞留を解消
- ・ 歩行者の安全性の向上
- ・ 通行費用補助による駅南北往来者の移動負担軽減
距離：約600m（初沢踏切経由）～約900m（町田街道経由）が約230mに短縮
時間約7分（初沢踏切経由）～約11分（町田街道経由）が約3分に短縮

基本計画	4	施策番号	34	総合戦略	—	予算科目	8	3	1	拠点整備部都市整備課			
事務事業名		圏央道八王子西インターチェンジ関連の基盤整備							説明書ページ		261		
		事業費		国庫支出金		都支出金		市債		その他		一般財源	
予算	令和4年度 (2022)	273,741				78,124		147,000				48,617	
	令和3年度 (2021)	166,383				64,684		58,000				43,699	
	対前年	107,358				13,440		89,000				4,918	
令和2年度決算 (2020)		11,478										11,478	
圏央道八王子西インターチェンジ周辺のまちのにぎわいの創出や防災機能及び市民の利便性向上を図るため、インターチェンジ周辺の基盤整備を行う。 本年度は、市道川口380号線の整備に向けた用地取得を進め、道路工事に着手する。 1 八王子西インターチェンジ関連整備 273,741 埋蔵文化財調査委託料 7,974 道路工事費 222,000 (令和4・5年度(2022・2023年度)継続) 用地取得費 24,081 移転補償費 11,639 スケジュール 令和4年度(2022年度) 用地取得、埋蔵文化財調査、整備工事 令和5年度(2023年度) 整備工事													

基本計画	4	施策番号	35	総合戦略	③	予算科目	8	3	1	道路交通部交通事業課		
事務事業名		地域循環バス「はちバス」の運行							説明書ページ		261	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他			一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	62,558							62,558			
	令和3年度 (2021)	64,462							64,462			
	対前年	△ 1,904							△ 1,904			
令和2年度決算 (2020)		66,219							66,219			
民間の路線バスが運行できない交通空白地域において、高齢者や障害者、妊婦などの外出を支援するほか、誰もが気軽に利用できる公共交通として、地域循環バス「はちバス」を運行する。 1 はちバス運行経費 62,558 運行経費補助金 62,494 北部コース 西八王子駅～道の駅八王子滝山入口～東海大学八王子病院 西部コース 北の根東(川口町)～檜原町～四谷～西八王子駅 東部コース 片倉駅～北野駅～あったかホール～長沼駅～日邸・NEC・日生団地(長沼町) 西南部コース 松子舞団地(元八王子町)～さくら台団地・城山手～高尾駅南口												

基本計画	4	施策番号	34	総合戦略	—	予算科目	8	3	1	都市計画部交通企画課
事務事業名	八王子南バイパス関連整備									説明書ページ 261
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度(2022)	16,077					16,077			
	令和3年度(2021)	13,656					13,656			
	対前年	2,421					2,421			
令和2年度決算(2020)		2,495					2,495			

国が施行する、市域を東西に横断し地域間を結ぶ八王子南バイパス事業の推進を図るため、関連する市道横山60号線の拡幅及び殿入川の整備を行う。
本年度は、用地測量等を行う。

1 八王子南バイパス関連整備

16,077

物件調査委託料

1,635

用地測量等委託料

13,551

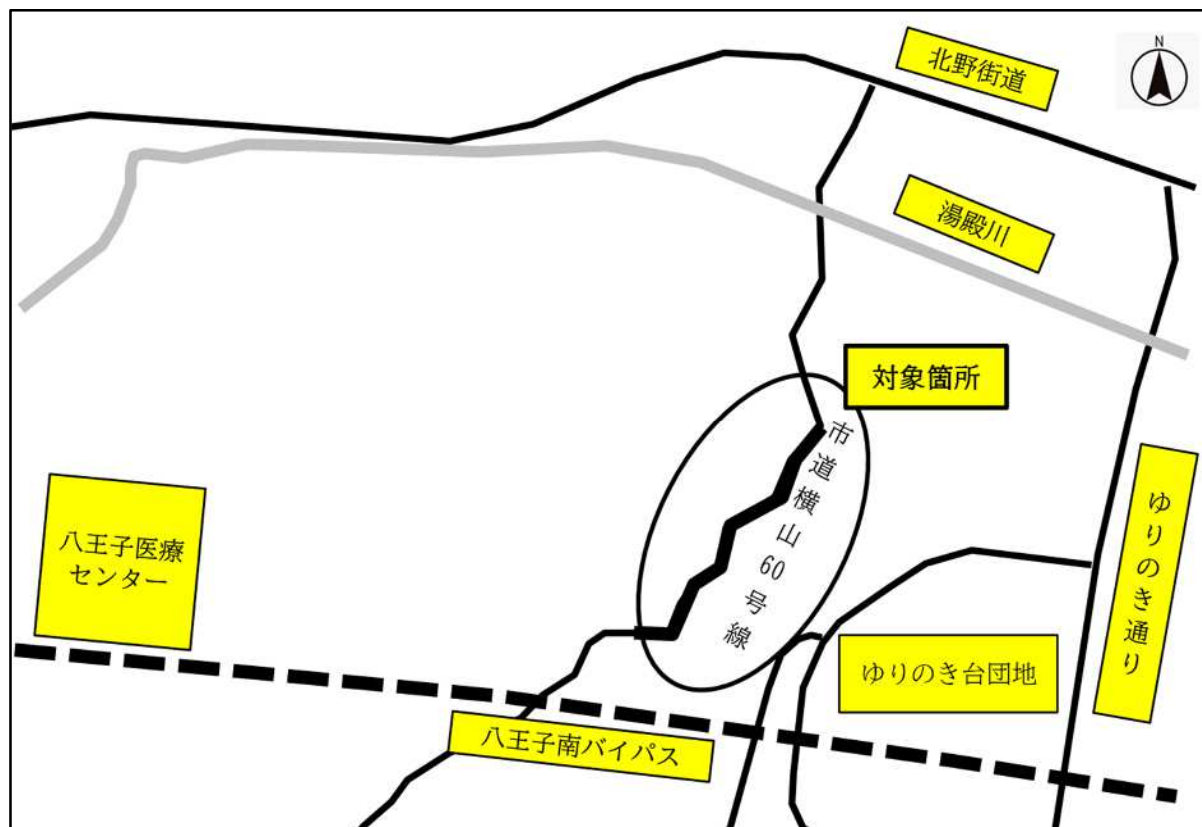
スケジュール

令和4年度(2022年度)

用地測量、物件調査、不動産鑑定

令和5年度(2023年度)以降

用地取得、詳細設計、整備工事



【事業効果】

- 国が施行する八王子南バイパス事業の関連道路整備による周辺住民の利便性の向上

《参考》「交通の便」の満足度

令和2年度(2020年度) 50.4%

令和4年度(2022年度) 51.0% (「八王子ビジョン2022」目標値)

基本計画	4	施策番号	35	総合戦略	③	予算科目	8	3	1	都市計画部交通企画課	
事務事業名		(充) 地域公共交通の充実								説明書ページ	261
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	15,207		255			14,952				
	令和3年度 (2021)	5,848		255			5,593				
	対前年	9,359					9,359				
令和2年度決算 (2020)		5,221	1,500			30	3,691				

「八王子市公共交通計画」の基本目標のひとつである多様な交通手段による移動を確保するため、地域住民・事業者・行政が協働で地域交通事業を実施する。

本年度は、高尾紅葉台地域、小津町地域、打越町旭ヶ丘団地において、バス及びタクシーの運行経費の一部を補助するほか、地域公共交通の持続可能な運行に向け、はちバスの「ルート再編」や「サービス向上」など、中長期的な課題への対策を検討する。

1 交通空白地域交通事業 5,848

地域公共交通活性化協議会参加者謝礼 111

交通空白地域交通事業運営費補助金 5,737

高尾紅葉台地域 平成14年度（2002年度）運行開始

小津町地域 平成19年度（2007年度）運行開始

打越町旭ヶ丘団地 令和元年度（2019年度）運行開始

(新) 2 地域公共交通の再編 9,359

専門分科会参加者謝礼 108

地域公共交通再編検討業務委託料 9,251

【事業効果】

- ・ 地域交通事業による交通空白地域の解消

《参考》市民の「公共交通の利便性に対する満足度」

令和2年度（2020年度） 65.2 %

令和8年度（2026年度） 70.0 % （「八王子市公共交通計画」目標値）

基本計画	4	施策番号	33	総合戦略	—	予算科目	8	3	1	道路交通部交通事業課	
事務事業名		放置自転車対策								説明書ページ	263
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	77,056				10,064		66,992			
	令和3年度 (2021)	77,447				11,630		65,817			
	対前年	△ 391				△ 1,566		1,175			
令和2年度決算 (2020)		82,775				5,642		77,133			

歩道等の通行機能を確保し歩行者の安全を図るため、「八王子市自転車等の放置の防止に関する条例」に基づき、通行の妨げとなる放置自転車等の抑制、整理、撤去を行う。

1 放置自転車対策	77,056
放置自転車対策指導員報酬等 4人	13,471
放置自転車対策業務委託料	58,512
堀之内自転車保管所施設使用料	1,056

区 画 整 理 事 業

区分	事業期間	施行面積	総事業費	実施済事業費	令和4年度 (2022)	令和3年度 (2021)	※1 建物移転 進捗率
上野第二 地区	昭和62～ 令和9年度 (1987～ 2027)	ha 29.7	億円 約406	39,780,996	88,802	102,715	% 100.0
中野中央	平成5～ 令和7年度 (1993～ 2025)	18.4	214	12,065,919	278,232	184,032	47.7 → 47.7
宇津木	平成6～ 令和9年度 (1994～ 2027)	55.0	328	10,765,756	606,717	622,676	32.3 → 32.8
中野西	平成10～ 令和11年度 (1998～ 2029)	54.6	723	6,433,649	118,679	162,722	4.9 → 4.9
川口	平成29～ 令和8年度 (2017～ 2026)	172.3	198 ※4	1,944,045 ※5	1,206,705	1,025,000 ※5	
土地区画 整理推進					2,818	2,532	
計		330.0	1,869	70,990,365	2,301,953	2,099,677	

※1 建物移転進捗率は令和3年度（2021年度）末見込→令和4年度（2022年度）末見込

※2 令和4年度（2022年度）予算計上分に加え、令和3年度（2021年度）2月補正予算に前倒しして実施する事業 移転補償（38,300千円） 建物移転2戸3棟

※3 令和4年度（2022年度）予算計上分に加え、令和3年度（2021年度）2月補正予算に前倒しして実施する事業 移転補償（33,800千円） 建物移転1戸1棟

※4 うち市助成金約47.2億円

※5 令和3年（2021年）9月事業計画変更に伴い、令和3年度（2021年度）2月補正予算において877,410千円を減額

令和4年度（2022）予算額の財源内訳					主な実施内容 (事業費)
国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
				88,802	境界点測量等 (47,732) 換地確定図書等作成 (3,620) 街路築造等 (34,054)
5,500	2,750	164,400		105,582	街路築造等 (198,900) 境界点測量等 (2,799)
79,000	59,500	288,500		179,717	街路築造等 (335,422) 移転補償 (138,098) 建物移転2戸3棟等 ※2
		29,000		89,679	街路築造等 (34,700) 境界点測量等 (42,789) ※3
	181,000	905,000		120,705	仮設道路整備、造成工事、調整 池整備等 (1,206,705)
				2,818	
84,500	243,250	1,386,900	0	587,303	

【事業効果】

- ・ 宅地の利用促進
- ・ 密集市街地を解消し、防災・防犯機能を向上
- ・ 都市基盤を整備し、良好な都市機能を維持

基本計画	4	施策番号	32	総合戦略	—	予算科目	8	3	7	道路交通部計画課・建設課	
事 務 事 業 名		都市計画道路の整備								説明書ページ	269
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	433,808	37,000	18,500	253,600			124,708			
	令和3年度 (2021)	454,195	60,500	48,250	258,100			87,345			
	対前年	△ 20,387	△ 23,500	△ 29,750	△ 4,500			37,363			
令和2年度決算 (2020)		310,043	19,500	9,750	214,700			66,093			

1 都市計画道路3・4・54号線（暁町）の整備

353,072

台町一丁目地内の都市計画道路3・3・10号線から西八王子駅東側、市役所本庁舎を経て、大和田町七丁目地内の都市計画道路3・4・46号線に至る全長約5,790メートルの計画道路のうち、国道16号からひよどり山トンネルまでの延長約936メートルの整備を行う。

本年度は、地質調査及び用地取得を行う。

地質調査委託料	4,570
用地取得費	151,471
移転補償費	188,500

2 都市計画道路3・4・61号線の整備

80,736

国道411号（滝山街道）から多摩御陵参道に至る全長約6,800メートルの計画道路のうち、主要地方道32号（秋川街道）から横川町住宅までの延長約685メートルの整備を行う。

本年度は、用地取得を行う。

用地取得費	36,628
移転補償費	28,000



【事業効果】

- ・ 地域間の連携、交流の促進
- ・ 災害時における市街地への流入の抑制や歩行者の安全性確保
- ・ 避難路、緊急輸送道路の確保など防災機能の強化

基本計画	4	施策番号	34	総合戦略	—	予算科目	8	3	7	道路交通部計画課・建設課	
事務事業名	北西部幹線道路（2工区）の整備									説明書ページ	269
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	519,885	13,500	9,750	410,000		86,635				
	令和3年度 (2021)	553,071	36,000	24,500	403,200		89,371				
	対前年	△ 33,186	△ 22,500	△ 14,750	6,800		△ 2,736				
令和2年度決算 (2020)		563,624	93,800	58,400	366,000		45,424				

圏央道八王子西インターチェンジから国道16号に至る全長約8,830メートルの計画道路のうち、主要地方道61号山田宮の前線（美山街道）から宝生寺団地にアクセスする幹線2級26号線までの延長958メートルを整備する。

本年度は、用地取得を行うとともに、橋りょう及び管きょ布設工事を行う。

1 都市計画道路3・3・74号線2工区の整備

519,885

用地事務専門員報酬等 1人

3,286

橋りょう・道路工事費

89,035

（令和3・4年度（2021・2022年度）継続）

管きょ布設工事費

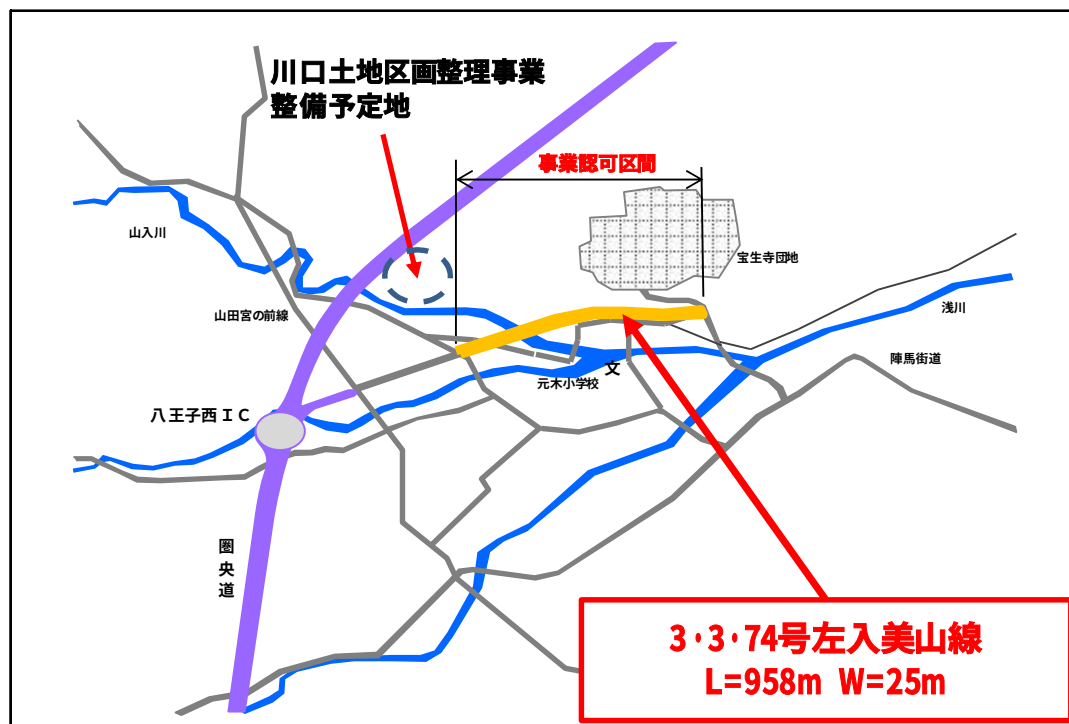
195,593

用地取得費

76,614

移転補償費

130,500



【事業効果】

- ・ 地域間の連携、交流の促進
- ・ 流通業務機能の強化
- ・ 災害拠点病院である「東京医科大学八王子医療センター」へのアクセス性向上

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略	③	予算科目	8	3	8	まちなみ整備部公園課	
事務事業名										説明書ページ	269～271
										その他	一般財源
予算	令和4年度 (2022)	292,607	18,200	4,600	167,800	6,500	95,507				
	令和3年度 (2021)	296,650	24,800	8,100	143,300		120,450				
	対前年	△ 4,043	△ 6,600	△ 3,500	24,500	6,500	△ 24,943				
	令和2年度決算 (2020)	720,140	237,000	143,489	185,500	34,163	119,988				

- 1 公園施設整備 43,878

公園施設の安全性を確保するため、既存施設等の整備を行う。

(仮称) 元木公園の整備に向けたワークショップ開催経費 300

片倉つどいの森公園駐車場改修実施設計委託料 5,329

公園内防犯カメラ設置工事費 7,260

対象公園 大平公園 ほか4公園

長池公園「自然館」太陽光発電設備設置工事費 13,000

中散田公園広場改修工事費 4,840
- 2 公園遊具の計画的更新 49,731

公園施設の老朽化に対する安全安心の確保と、効率的な維持管理につなげるため、「八王子市公園施設長寿命化計画」(平成28年度(2016年度)から10年間)に基づき遊具を計画的に更新するとともに、同計画の見直しを行う。

公園施設長寿命化計画策定業務委託料 29,883

施設改修工事費 15,000

対象公園 天神公園 ほか8公園
- 3 公園緑地急傾斜地法面整備 80,003

地震や豪雨などによる法面崩壊の危険から市民を守るため、大和田緑地の整備工事を行う。

施設整備工事費 80,003
- 4 片倉城跡公園整備 102,613

歴史的に貴重な城跡と市街地に残る良好なみどりを確保するため、都市計画公園区域内の民有地を取得する。

用地取得費 38,511

用地取得に伴う補償費 58,500
- 5 (仮称) 高尾山口駅前公園整備 9,747

高尾山山麓の拠点として、河川と一体となった案内川左岸広場整備に向けた実施設計を行う。

(仮称) 高尾山口駅前広場実施設計委託料 9,004

【事業効果】

- ・老朽化した公園施設を改修することによる市民の安全安心の確保、快適性の向上
- ・市民のつながりの場・憩いの場の創出
- ・世代間交流による地域コミュニティの醸成
- ・子どもの健全育成の推進

《参考》市民1人当たりの都市公園面積

令和2年度(2020年度) 12.29㎡

令和4年度(2022年度) 12.50㎡(「八王子ビジョン2020」目標値)

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略	—	予算科目	8	3	9	環境部環境保全課	
事務事業名		まちのみどりの創出							説明書ページ	271	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	9,021				380	8,641				
	令和3年度 (2021)	8,824				432	8,392				
	対前年	197				△ 52	249				
令和2年度決算 (2020)		9,318	118			432	8,768				
市民主体によるまちなか緑化の推進を図るため、「みどりの基本計画」（計画期間 令和2年度（2020年度）から10年間）に基づき、グリーンパートナー養成講座、コミュニティ花壇創出事業、庭木剪定講習会等を実施する。 1 グリーンパートナー養成 5,675 グリーンパートナー養成講座講師謝礼 1,800 緑化資材等購入費 428 講座回数 全10回 定員 30人 2 まちなか緑化 3,346 地域モデル花壇支援事業指導謝礼 180 コミュニティ花壇創出事業指導謝礼 554 庭木剪定講習会講師謝礼 300 緑化資材等購入費 2,091											

基本計画	6	施策番号	48	総合戦略	④	予算科目	8	3	9	環境部環境保全課	
事務事業名		みどりの確保							説明書ページ	271	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	27,027						27,027			
	令和3年度 (2021)	27,816						27,816			
	対前年	△ 789						△ 789			
令和2年度決算 (2020)		27,809						27,809			
市街地に残る貴重なみどりを保全するため、斜面緑地保全区域に指定した土地の所有者に対し、維持管理に要する費用の一部を助成する。 本年度は、社会状況の変化や地権者のニーズに合わせた支援を実現するため、支援制度の改正に向け、規則改正等の準備を行う。 1 斜面緑地保全 27,027 斜面緑地保全区域支援金 26,580 対象地域 市街化区域（市街地） 助成対象 指定区域内の土地所有者 斜面緑地保全区域指定面積 265,799.11㎡（新規指定なし）											

基本計画	6	施策番号	48	総合戦略	④	予算科目	8	3	9	環境部環境保全課	
事務事業名		みどりの管理							説明書ページ	271	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債		その他		一般財源		
予算	令和4年度 (2022)	22,971					12,696		10,275		
	令和3年度 (2021)	29,192					14,665		14,527		
	対前年	△ 6,221					△ 1,969		△ 4,252		
令和2年度決算 (2020)		21,113					4,473		16,640		
森林・里山のみどりを保全するため、里山の適正な管理を行うとともに、緑地保護地区に指定した土地の所有者に対し、維持管理に要する費用の一部を助成する。また、里山の重要性を発信し、市民参加による保全の仕組みづくりを行うほか、上川の里特別緑地保全地区内の広場、旧水田等の維持管理を地域住民と協力して行う。 1 緑地保護地区指定協力奨励金 3,887 対象地域 市街化調整区域 助成対象 指定地区内の土地所有者 緑地保護地区指定面積 77,729㎡ 2 里山保全 7,714 清掃委託料（上川の里特別緑地保全地区） 1,000 水田整備等業務委託料（上川の里特別緑地保全地区） 350 草刈・剪定委託料（金比羅特別緑地保全地区・上川の里特別緑地保全地区） 5,890											

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略	③	予算科目	8	4	1	まちなみ整備部住宅政策課	
事務事業名		住宅セーフティネットの促進								説明書ページ	273
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	51,680	25,400	12,650				13,630			
	令和3年度 (2021)	46,910	23,030	11,450				12,430			
	対前年	4,770	2,370	1,200				1,200			
令和2年度決算 (2020)		36,974	18,037	9,431				9,506			
住宅確保要配慮者の民間住宅への円滑な入居を促進するため、「住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度」に登録を行った賃貸住宅の改修費用、家賃及び家賃債務保証料を補助する。 1 登録住宅整備助成 20,000 補助対象者 賃貸人 補助率 2/3以内 限度額 200万円 対象住宅 住宅確保要配慮者向けに登録された賃貸住宅 対象工事 間取り変更・バリアフリー改修工事等 2 家賃低廉化助成 30,980 補助対象者 賃貸人 限度額 1戸当たり4万円/月 (民間賃貸住宅家賃と市営住宅家賃相当額との差額) 対象住宅 住宅確保要配慮者向けに登録された賃貸住宅のうち家賃の低廉化を行うもの											

基本計画	4	施策番号	29	総合戦略	—	予算科目	8	4	1	まちなみ整備部住宅政策課	
事務事業名	耐震化促進									説明書ページ	273
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源			
予算	令和4年度(2022)	250,897	109,460	109,010				32,427			
	令和3年度(2021)	341,859	156,062	124,653				61,144			
	対前年	△ 90,962	△ 46,602	△ 15,643				△ 28,717			
令和2年度決算(2020)		63,225	24,968	17,458				20,799			

「八王子市耐震改修促進計画」に基づき、災害に強いまちづくりを推進するため、旧耐震基準により建築された建物等について、耐震診断、耐震改修等に要する費用の一部を補助する。

区分	対象建築物	事業概要	補助率	予定件数	事業費
1 耐震化促進	昭和56年（1981）5月以前に建てられた市内の木造住宅	普及啓発 アドバイザー派遣 耐震診断	— — 3/4	20 棟	5,100
2 木造住宅耐震改修促進	昭和56年（1981）5月以前に建てられた市内の木造住宅	耐震改修 簡易耐震改修 耐震シェルター・ 防災ベッド設置	2/3 1/2 1/2	15 棟 15 棟 1 棟	18,950
3 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進	昭和56年（1981）5月以前に建てられた建築物のうち、特定緊急輸送道路に接する建築物で、特定緊急輸送道路の道路幅員のおおむね1/2を超える高さのもの	アドバイザー派遣 耐震診断 補強設計 耐震改修 占有者加算	— 5/6 10/10 9/10 1/15	1 棟 1 棟 7 棟 3 棟	172,996 (うち占有者加算 4,441)
4 一般緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進	昭和56年（1981）5月以前に建てられた建築物のうち、一般緊急輸送道路に接する建築物で、一般緊急輸送道路の道路幅員のおおむね1/2を超える高さのもの	アドバイザー派遣 耐震診断 補強設計 耐震改修	— 4/5 2/3 2/3	3 棟 1 棟 1 棟	39,138
5 分譲マンション耐震化促進	昭和56年（1981）5月以前に建てられた市内の分譲マンション	アドバイザー派遣 耐震診断 補強設計 耐震改修	— 2/3 2/3 1/3	2 棟 — 棟 — 棟	5,613
6 ブロック塀等緊急撤去・新設補助金	避難路に面した民間ブロック塀	診断 撤去・新設	1/2 5/6	2 件 30 件	9,100

特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進実施状況

区 分	平成23～令和2年度 (2011～2020)		令和3年度 (2021) 見込		令和4年度 (2022)		令和5年度 (2023) 以降		計	
	棟数	決算額	棟数	決算見込額	棟数	予算額	棟数	計画額	棟数	計画額
耐震診断	90 棟	256,271	1 棟	394	1 棟	400	3 棟	587	95 棟	257,652
補強設計	36	102,921			1	1,044	33	65,920	70	169,885
耐震改修	39	1,640,809	5	50,908	7	169,251	32	1,187,476	83	3,048,444
計	—	2,000,001	—	51,302	—	170,695	—	1,253,983	—	3,475,981

【事業効果】

- ・ 災害時に重要な役割を果たす緊急輸送道路が沿道建築物の倒壊で不通となることを防止
 ≪参考≫ 特定緊急輸送道路沿道の建築物耐震化率
 令和2年度（2020年度） 92.5%
 令和4年度（2022年度） 96.6%（「八王子ビジョン2022」目標値）

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略	—	予算科目	8	4	1	まちなみ整備部住宅政策課	
事 務 事 業 名		(充) 居住環境の整備								説明書ページ	273
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他		一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	60,000	23,175			141		36,684			
	令和3年度 (2021)	43,000	14,850			368		27,782			
	対前年	17,000	8,325			△ 227		8,902			
令和2年度決算 (2020)		45,395	14,210					31,185			

居住環境の向上により、市民が安全で安心して住み続けられる住宅整備を促進するため、住宅等の所有者や分譲マンションの管理組合に対し、改修工事に要する費用の一部を補助する。

本年度は、ゼロカーボンシティ宣言にあわせ、省エネルギー化を図るための改修工事に対する補助を拡充する。

(充) 1 居住環境整備助成 60,000
居住環境整備補助金 60,000

居住環境整備補助金の概要

区 分	補 助 概 要
バリアフリー化改修	補助額 対象経費の20%以内 上限額 20万円 見込件数 60件 対象者 市内在住で高齢者（65歳以上の方）がいる世帯・転入予定者 対象工事 高齢者になっても安全に支障なく自立した生活を可能にするための改修工事
省エネルギー化改修 ※	補助額 対象経費の20%以内 上限額 15万円 見込件数 220件 対象者 市内在住者・転入予定者・管理計画の認定を受けた分譲マンションの管理組合 対象工事 省エネルギー化を図るための改修工事
長寿命化改修	補助額 対象経費の20%以内 上限額 5万円 見込件数 170件 対象者 市内在住者・転入予定者 対象工事 長寿命化を図るための改修工事
ワークスペース設置改修	補助額 対象経費の20%以内 上限額 10万円 見込件数 10件 対象者 市内在住者・転入予定者 対象工事 在宅勤務を可能とするために行う自宅のワークスペース設置工事
台風対策改修	補助額 対象経費の20%以内 上限額 10万円 見込件数 45件 対象者 市内在住者・転入予定者 対象工事 台風等による風害を防止するための屋根等の補強工事
分譲マンション止水板設置	補助額 対象経費の50%以内 上限額 50万円 見込件数 2件 対象者 分譲マンションの管理組合 対象工事 水害時にマンションの地下等（機械室等）への浸水を防ぐための止水板設置工事

※ 管理計画の認定を受けた分譲マンションの管理組合については、マンション共用部分のLED化改修工事を対象とし、補助額は対象経費の50%以内・上限額50万円とする。

【事業効果】

・改修による、誰もが安心して快適に暮らすことができる住宅・居住環境の整備

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略	③	予算科目	8	4	1	まちなみ整備部住宅政策課	
事 務 事 業 名		(充) 空き家対策促進								説明書ページ	273
		事業費		国庫支出金		都支出金		市債		その他	一般財源
予算	令和4年度 (2022)	16,133		7,116		4,509					4,508
	令和3年度 (2021)	17,695		5,250		6,222					6,223
	対前年	△ 1,562		1,866		△ 1,713					△ 1,715
令和2年度決算 (2020)											

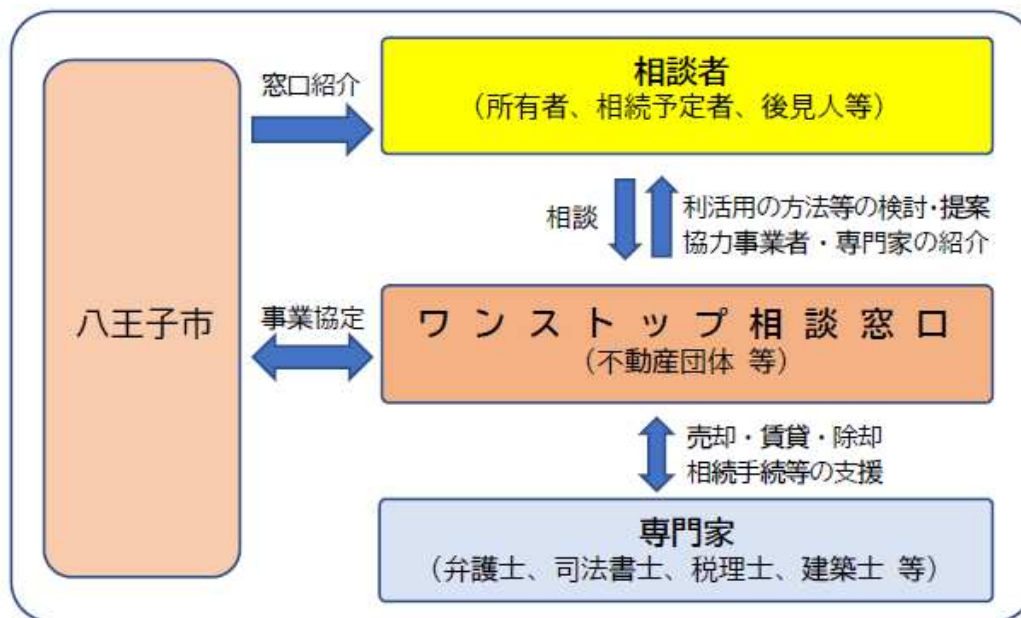
空き家の発生を抑制するため、専門家等によるセミナーや、弁護士、税理士、宅地建物取引士等による空き家に関する相談会を開催し、空き家に関する意識啓発及び空き家所有者等の問題解決を図る。また、空き家の利活用を促進するため、空き家を除却または地域活性化施設として改修する費用の一部を補助する。

本年度は、弁護士、税理士及び宅地建物取引士等の専門家や関係団体と連携し、空き家問題をワンストップで相談できる体制を構築する。

1 空き家の発生抑制普及啓発・相談事業 4,633
 (新) 空き家相談窓口構築準備経費 3,200
 セミナー・相談会講師謝礼 1,266

2 空き家利活用促進整備助成 11,500
 空き家利活用促進整備補助金 11,000

空き家相談窓口イメージ



【事業効果】

- ・ 意識啓発による空き家の発生抑制
- ・ 地域活性化施設の整備による地域コミュニティの醸成
- ・ 空き家の除却による安全・安心の確保及び宅地の流通促進

基本計画	4	施策番号	28	総合戦略	③	予算科目	8	4	1	まちなみ整備部住宅政策課	
事 務 事 業 名		(充)分譲マンション適正管理								説明書ページ	273
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債		その他		一般財源		
予算	令和4年度 (2022)	3,935	3,768	73					94		
	令和3年度 (2021)	2,189	50	2,063					76		
	対前年	1,746	3,718	△ 1,990					18		
令和2年度決算 (2020)		23		23							

良質なマンションストックの形成を図るため、分譲マンションの維持・管理・改善に関するセミナーや、管理に関する問題等を相談できる個別相談会を開催する。

本年度は、「マンション管理適正化法」に基づき、一定の基準を満たすマンションの管理計画を認定する制度を開始するとともに、実態調査を実施し、管理組合に対して適正な管理に向けた助言・指導等を行う。

1 分譲マンションの適正な管理の促進
セミナー講師及び相談員謝礼

217

114

(新) 2 分譲マンション管理計画の認定
実態調査委託料

3,718

3,718

スケジュール

区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度以降 (2023以降)
管理適正化推進計画	計画策定 1月 →		
認定制度		認定開始 4月 →	申請受付(随時) →
助言・指導等		実態調査 → 10月 →	助言・指導 →

【事業効果】

- ・ 良質なマンションストック及び良好な居住環境の形成
- ・ マンション周辺の良い環境の確保